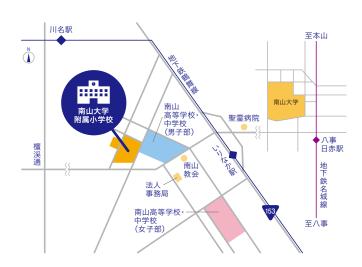
# 幼・小・中・高・大一貫教育による 南山教育の実現

Realization of a Nanzan Education through the Integrated Education from Kindergarten through University

- 1 聖園女学院附属聖園幼稚園
- 🚱 聖園女学院附属聖園マリア幼稚園
  - 南山高等学校・中学校男子部
- 南山高等学校•中学校女子部
- 南山国際高等学校・中学校
  - 聖霊高等学校・中学校
- ₩ 聖園女学院高等学校・中学校
  - 南山大学·大学院

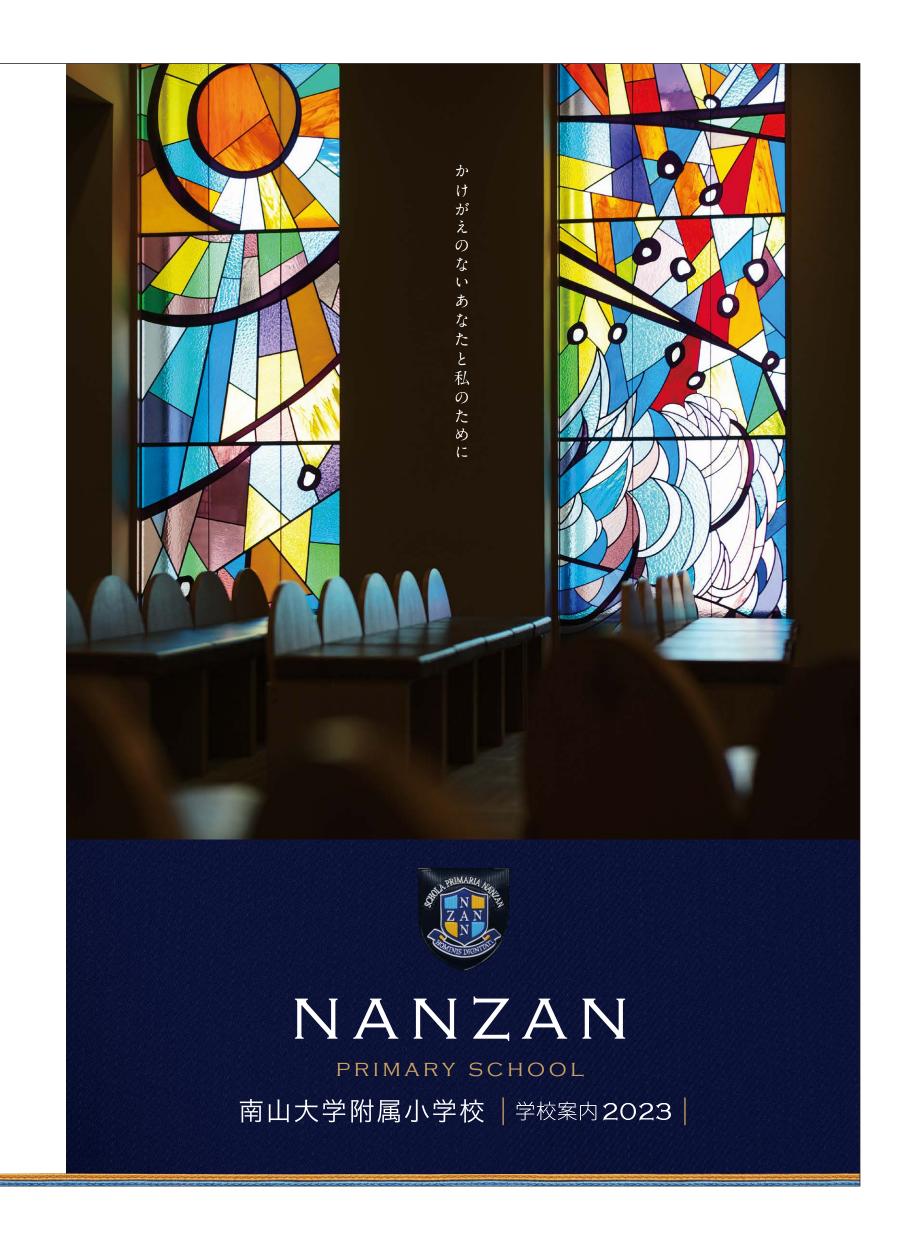


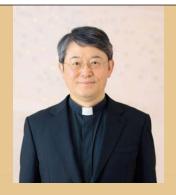
# 南山大学附属小学校

〒466-0838 名古屋市昭和区五軒家町17-1

tel.052-836-2900

http://www.nanzan-p.ed.jp





# 人間の尊厳の 15 65 17 Hominis Dignitati Hominis Dignitati

本校は、南山学園の教育モットー「人間の尊厳のために」 (Hominis Dignitati)を南山大学と共有しており、「年生の児 童にも分かりやすいように「かけがえのないあなたと私の ために」と言い換えて、校訓としています。

1936年に、地元住民の方々のご支援を受けて、ヨゼフ・ラ イネルス神父によって設立された南山小学校では、児童に 外から教え込むのではなく、児童が持つ能力を呼び覚まし て、児童の自発的な活動を中心にすることにより、児童自 らが新たな発見をし、未知の事柄を探求するように導く教 育を目指しました。この基本理念は「真教育」と呼ばれ、最 初の南山小学校入学案内の中に紹介されました。次のペー ジの図をご参照ください。

2008年に復活した現在の南山大学附属小学校において も、同じ精神を継承しています。そして、本校と家庭または

地域社会の方々との連携の中で、児童の一人ひとり が、皆に見守られ愛されていることを学び、さらに広 く世界にも目を向けて、諸文化やさまざまな価値観 を知り、相互理解を深め、自己を確立し、地域におい ても、国際社会においても、自信をもって多くの人々 とコミュニケーションをとれる人になれますよう に、私どもは、日々の教育活動を行ってまいります。

この学校案内でご紹介する南山大学附属小学校の 取り組みは、キリスト教精神に基づく人間教育、主体 的に学び高め合う「真教育」、国際性の涵養、知的理解 と厳しい知的訓練、家庭との教育連携、地域社会への 貢献、小・中・高・大の連携による南山教育の実現、と いったフレーズによってまとめられています。

ここから、これから、南山大学附属小学校で、とも に歩んでまいりましょう。

校長 鳥巣 義文



#### 校訓

School Motto

#### かけがえのない あなたと私のために

神さまに愛されていることを 知る人になろう みんなで助けあって 生きる人になろう 最後まであきらめず 努力する人になろう まわりの人やものを 愛する人になろう

かけがえのない あなたと私のために

# 使命を自覚した 児童

Children Mindful of the Mission

がえる 互いに認め、学び合い 他者に開かれる

**Openness to Others** 

力

自己内対話を続けて 自分に開かれる **Openness to Oneself** 

### 真教育

「どの児童にも隠れた宝玉のような独創性 や眠った能力が潜んでいます。この児童 一人一人の独創性を見つけ能力を呼び 覚まし、それに基づく彼らの自発的な活動 を中心として、新しいものの発見、未知の 世界への探求へと導くような教育を根 本に致します。従って教え込む教育では なくて学ばせる教育であります。児童自 ら観察し、実験し、比較し、思考して、自 ら帰結に達し、原理を発見するように 仕向ける教育なのであります。」

キリスト教世界観に基づく学校教育

Christian Worldview of Education

昭和11年(1936年)の南山小学校入学案内より 出典: 「南山高等中学校四十年史」(1974) ※文中の文字は読みやすいように改めました。



#### 

朝は希望であり、新しいチャンスの始まりです。毎朝、自分を静かに見つめるひとときをもつことで、「かけがえのないあなたと私」の価値観を確立していきます。

### → 心を育むための「宗教教育」

Religious Education for Nurturing Minds

知的にも精神的にも豊かな心を育むことを目的として、宗教教育を行っています。聖歌を歌ったり、聖書のお話に親しんだりするなかで、神さまからの無条件の愛に基づく「隣人愛」の精神を学ぶとともに、他宗教への尊敬の心も育てていきます。

# → 相互理解をめざす「異学年交流」

Inter-Grade Exchange for Mutual Understanding

異学年が集まる活動を通して、相手を思いやる心と温かい人間関係を築く力を養います。また、集団の一人としての自分の立場や役割を自覚し、あらゆる人間関係の中で自主的に活動できる力を育みます。

#### → 体験を通して学ぶ「宿泊学習」

Excursions as Learning through Experience

宗教や教科での発展的な学習や、自然と共に生きていることを実感できる野外体験などで、全学年が仲間とさまざまな体験を共有しながら深いつながりを築いていきます。











#### 知識を知恵に変える学び Turning Knowledge into Wisdom

解決への道筋を描きながら課題に取り組みます。知識を得るまでの過程を大切にし、知恵として身につけ生活を豊かにします。

# →自ら学ぶ姿勢の醸成

Fostering a Self-Learning Attitude 学習は小学校の6年間にとどまら

学習は小学校の6年間にとどまらず、大人になっても必要なスキルです。日常的に学習する習慣と、自ら興味をもって学びを深めていく姿勢を身につけておくことで、学力だけでなく生涯学習能力の向上につなげていきます。



### がんばりタイム

•••••

•••••

#### 徹底理解と反復練習

Thorough Understanding and Repeated Practice

読み・書き・計算をくりかえし学習することで、徹底した基礎学力の定着と学習習慣を身につけます。反復練習を短時間に集中して行うことで、理解を確かにし、何事にも真剣に取り組む集中力を養います。そして、発展的な問題にも挑戦していきます。



# 1年生からの英語教育

**English Study from First Grade** 

#### 認知能力の発達に応じた言語活動

真の国際性を養うために、コミュニケーション手段としての英語教育を1年生から6年生まで継続的に行います。授業では楽しみながら英語力が身につくように歌や劇などを取り入れています。身の回りのことや自国の文化を英語で表現できるように育てていきます。



# ネイティブ教員による指導

Instruction by Native Teachers

#### 英語の日常化・習慣化をめざして

ネイティブ教員との日常の交流の中で、楽しみながら 英語力や国際的な感覚が身につけられるよう指導し ていきます。自分の話す英語が相手に伝わる喜びを知 るとともに、自信をもって英語を話す姿勢を築いてい きます。



### 海外研修•学校間交流 Overseas Training · School Exchange

# ふれあいが生む、友情と相互理解

海外に赴き、さまざまな文化を体験する海外研修を行っています。また、カードやビデオレターの交換、ビデオチャットを行って親交を深める学校間交流などをオーストラリア・カナダ・台湾と行っています。人との出会いを大切にすることで、自然に国際性を身につけることができます。



オーストラリア/共に学び合う Australia / Learning Together



台湾聖心小学校への訪問 Visiting Sacred Heart Primary School,Taiwar



オーストラリア / 現地校での生活 Australia / School Life



オーストラリア/さまざまな出会いが待っている

# 考え、行動し、理解する学びで、 豊かな知識と心を育む。

Learning to Think, Act, and Understand We Nurture a Wealth of Knowledge and Heart

豊かな人間性の確立をめざす独自の 教育プログラムを多彩に用意しています。



# 国語・ことば・書写

#### ことばを通じて他者を 尊重する心を育む。

プ学習、クラス全体での話し合いを中心に子どもたちの

# 算数

Arithmetic

自ら課題を見つけ、それに対



数学的なものの見方や 考え方を伸ばす。

する自分の考えをもつこと

が算数のスタートライン。さまざまな意見が生まれる ような問題を提起し、知的好奇心を喚起しながら、日常 の事象を数理的にとらえ、解決の道筋を描ける力を育 みます。

自己表現力を高める。

音楽の多様性にふれられる よう、合唱や器楽にとどまら

### 英語 English

異文化を理解し、 国際的な感覚を養う。

ネイティブ教員と日本人教員 のチームティーチングを取り

入れ、1年生から英語に親しみます。自然と英語で会話がで きる少人数制の授業で、コミュニケーション能力やリテラ シーの基礎と国際的な感覚を養い、自信をもって英語で会 話する姿勢を育みます。

# Japanese Language

自分の考えを伝えること を重視し、ペアやグルー

# 音楽

宗教

Religion

神様に愛されている事を

知り、思いやりの心を育む。

宗教の授業や行事のみなら

ず、さまざまな人の良さにふ

表現の多様性にふれ、

ず、ハンドベルや身体を動かすボディーパーカッショ ン、オリジナルソングの制作など、幅広い表現に取り組 みます。また、毎年演奏会や舞台など、芸術性の高いもの を鑑賞することで、豊かな感性を磨きます。

れることによって学びとることを重視しています。一日

に3度のお祈りや聖歌を歌う情操教育で、自分が神様や

人々から愛されていることを知り、偏見や差別なく他者

と接することのできる豊かな心を育みます。



Tobira (Period for Integrated Studi

### 未来を創るために、 探究し続ける。

真のリーダーとしての判断 力、「かけがえのないあなた

と私のために」の精神を推進する力等、南山らしい判断力・ 推進力を育む探究的な学習を行います。ひと・もの・ことの 奥にある心を探り、自己を見つめ未来を創造する力を育て ます。また、プログラミング学習も実施しています。

子どもたちの力を伸ばす

学年に応じた時間割

#### 理科 Science

### 自然と親しみ、科学的な 問題解決力を育成する。

プラネタリウムもあるサイ エンスモールで、興味関心を

刺激します。充実した施設を活用し、工夫ある観察や実 験などを通して理科の学びを深め、自然を愛する心情を 育みます。

# 社会 Social Studies

自分が生活している 環境への理解を深める。

事前学習で調べたことを 体感する校外学習を取り

入れ、一つの社会的事象を多面的・多角的にとら えられる機会を設けています。さまざまな立場 の人の願いや思いが互いに関係し合ってできて いる社会の成り立ちについて、理解を深めます。

# 図画工作

**Art and Handicraft** 

真摯に作品と向き合い。 感性を育む。

ステンドグラスやクリスマ ス飾りなど、宗教教育と関連

した作品づくりを通して豊かな心を育みます。また、心 そのものである作品を大切にすることで、自分および友 達を尊重する心を身につけます。



# 1年生の時間割例

	月	火	水	木	金
l時限	えいご・ことば	せいかつ	ことば・えいご	せいかつ	えいご・ことば
2時限	おんがく	たいいく	しょしゃ/としょ	さんすう	こくご
	がんばりタイム				
3時限	さんすう	こくご	せいかつ	ことば・えいご	おんがく
4時限	たいいく	ことば・えいご	さんすう	こくご	しゅうきょう
5時限	こくご	さんすう	たいいく	ずこう	さんすう
6時限			- ( -	ずこう	

### 生活

Living Environment Studies

身近な疑問に気づける 好奇心を育む。

「周りの人々との関わりの 中で生きている自分」に気

然や人とのつながりを実感し、「大好き」と思える興味 の対象を増やしていきます。

# 体育

**Physical Education** 

運動能力とともに チームワークを高める。

生涯にわたって健康な生活 を営むための基礎体力づく

りを行います。また、仲間とともに身体を動かす心地 良さや、協力して何かをやり遂げる達成感を体験しな がら、仲間の良さを見つけ、認め合いながら協調性を 磨きます。

# 家庭

**Home Economics** 

家族の一員としての 存在を自覚する。

キットを使わない裁縫実習

能を身につけ、家庭生活をより楽しく、豊かなものにす るための力を養います。

	月	火	水	木	金
l時限	英語	家庭	英語	宗教	英語
2時限	算数	家庭/音楽	理科	国語	理科
		が	んばりタイ	لم ا	
3時限	国語	体育	ことば	体育	算数
4時限	音楽	算数	算数	社会	国語
5時限	図工	書写/図書	国語	算数	社会
6時限	図工/体育	社会	とびら	理科	委員会/クラブ/ クラス活動

#### 6年生の時間割例

# こんな一日を過ごしています

一日のスケジュール Daily Schedule

豊かな人間性の確立をめざす独自の 教育プログラムを多彩に用意しています。



#### 「ミマモルメ」で登下校も安心

Assuredness with IC Tag Check-In

登下校時、お子様がエントランスを通るとランドセル等の鞄 の中に入れたICタブを自動的に読み取り、保護者の方にメー ルでお知らせが届くシステムを導入しています。

「登校」「下校」をリアルタイムで確認でき、安心・安全をサポー トします。



08:00

登校 Arrival 08:30

Laudes

ラウデス

08:45 午前の授業

がんばりタイム Morning Classes Gambari Time

12:25 ランチタイム

Lunch

13:10 おそうじ

Cleaning

13:50

午後の授業 Afternoon Classes 15:30 帰りの会

Afternoon

~18:00

アフタースクール

Tutoring and **Extracurricular Activities** 















・フラッグフットボール Flag Football

・サッカー

・タグラグビー

・フラダンス Hula Dance

・日本舞踊

·陶芸 Ceramic Arts

・聖歌隊

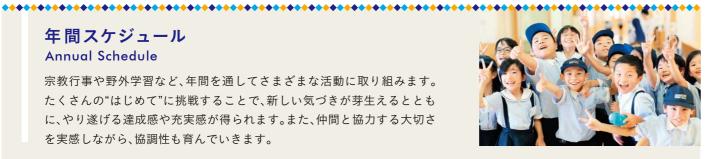
·茶道 Tea Cerer

・リコーダー

#### 年間スケジュール

**Annual Schedule** 

宗教行事や野外学習など、年間を通してさまざまな活動に取り組みます。 たくさんの"はじめて"に挑戦することで、新しい気づきが芽生えるととも に、やり遂げる達成感や充実感が得られます。また、仲間と協力する大切さ を実感しながら、協調性も育んでいきます。





































アフタースクール

Nanzan-Ko-School

SNAG Golf

#### **Tutoring and Extracurricular Activities**

放課後の時間を有効に利用し、豊かな人間性を養うため に専門家の指導によるアフタースクール活動を行ってい ます。体を動かしたい、日本の伝統文化にふれたい、友達 との交流を深めたいなど、さまざまな目的でたくさんの 子どもたちが参加しています。











Koto

Ceramic Arts

主な講座名

·華道

・南山っ子スクール

・チアリーディング Cheerleading

・スナッグゴルフ SNAG Golf





Flower Arrangement





チアリーディング Cheerleading



聖歌隊 Choir

スナッグゴルフ Noh Theater



1 1

# →家庭との教育連携

Communication with Families

#### 子どもたちを見守るあたたかなチームワーク Cooperation for the Protection of Children

学校と家庭との教育連携は、本校の教育の柱の一つです。本校で は、常に学校と家庭が地続きであるとの意識をもち、学校と家庭と の丁寧な連絡を大切にしています。

保護者会わかみどりが中心となって、「見守りデイ」や「保護者対象 異学年交流会」など、保護者の方々に支えていただく活動や企画し ていただくイベントを設けながら、共にお子様の成長を見守って いける連携体制を築いていきたいと考えています。また、保護者会 わかみどり提供による防災備蓄品も常備しています。





色別下校班保護者会



保護者対象異学年交流会



非常持ち出しセット(個人用)

# →地域社会への奉仕

Service to the Community

#### 周りの人々への感謝を行動に

Putting Gratitude in Action for the People Around Us

宗教曲を中心に愛らしい歌声を響かせる病院での歌唱奉仕、チャリティーコンサートや、 毎年保護者、教員とともに学校周辺の道路脇や植え込みの奥のごみを拾う地域清掃活動など。 いつも見守ってくださる学校近隣地域に対し、奉仕と感謝の気持ちを込めて社会貢献しています。



Choir (Charity Concert)



Litter Clean-up

#### 進学実績

#### Advancement to Higher Learning

教師が子どもたちの才能や能力、個性を理解し、

一人ひとりに合わせた進路指導を行うことで、高い進学実績を残しています。

#### ◆男子の進学先

山中学校男子部	31名	名古屋中学校	1名	南山中学校女子部	44名
[海中学校	3名	昭和薬科大学附属中学校	1名	聖霊中学校	3名
中学校	2名	海星中学校	1名	愛知中学校	1名
中学校	1名	ドルトン東京学園	1名	片山学園	1名
成中学校	1名	公立中学校	1名	その他	1名
				2022年3月に卒業した第10	)期生の進学先

#### 児童通学地域 (2022年4月30日現在)

Areas students Commute From

▼ <b>2</b> 74 7K		\ \	<b>▼ • × ×</b> • <b>×</b> •	ОП
名古屋市		459名	▲一手旧	7.5
尾 張	53名	( (	◆三重県	/名
知 多	9名			
西三河	15名			
東三河	2名			

#### 入学概要

**Summary for Entrance** 

#### ■学生生徒等納付金

◆入学金	200,000円
◆授業料	576,000円(年額)
▲施設設備費	120000円(年額)

#### ■その他納付金

◆ランチ費	128,000円程度(年額)
◆その他	教材費、保護者会費、および、制服、 体操服等の制定品費が別途必要となります。

◆女子の進学先

#### 説明会日程

- ◆学校説明会 2022年5月28日(土)
- ◆年中幼児の保護者対象 学校説明会 2022年9月7日(水)午前
- ◆入試説明会 2022年9月7日(水)午後
- ◆出願期間 2022年9月14日(水)~10月17日(金)

#### 入試日程

〈考査試験〉	◆男子·女子 2022年 11月 5日(土)
〈面接試験〉	◆女子 2022年 11月12日(土) ◆男子 2022年 11月19日(土)
〈転・編入学試験〉	2023年 1月14日(土) 新2·3年生対象

13 14